

しか おい

議会だより 三二版 No.82 2024.5.25

発行 / 鹿追町議会 編集 / 広報広聴常任委員会・広報部会
〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1
TEL / 0156-66-4039 FAX / 0156-66-4041

鹿追町国保病院運営環境の 改善を求める陳情を調査

令和6年2月28日、町民有志5人から国保病院運営環境の改善を求める陳情書が議会に提出された。陳情は、住民のための町立病院として、住民が安心して気持ちよく通院できるよう運営の改善を求めるもので、主に院長の言動に対する改善要求である。

これを受け、所管の産業厚生常任委員会で陳情者4人、町長・病院事務長・病院長・総看護師長から事実関係の聞き取りを行なった。

陳情者からは、院長から受けた不適切発言や、町に改善を訴えてから2年たつが改善されない等、陳情書提出に至った経緯が述べられた。

町長は、院長への苦情を把握していたが、医療体制確保等の面から対応が遅れ反省していると述べた。

病院事務長と総看護師長も、院長と患者の診療に対する意見や捉え方の違いもあるが、患者へ不適切発言があったことは把握していたと述べた。

院長は、誤解や事実と異なるところはあるが、不快な思いをさせたことを重く受け止めおわびすると述べた。

調査結果等今後の動きは、次回以降の議会だよりでお知らせします。

臨時議会を開催 5月15日

第2回臨時議会を開催し、一般会計補正予算1件を可決した。

一般会計予算総額は82億4万円となった。

○庁舎冷暖房設備改修工事

2810万円

庁舎の空調設備改修に伴い、既存の暖房パネルと煙突を撤去する。また、資材・人件費等が高騰したため予算を増額した。改修工事予算総額は1億9010万円となった。

議員定数・報酬及びあり方等 審議会を開催 4月5日

鹿追町議会議員定数・報酬及びあり方等審議会（第三者審議会）を開催し、令和5年度政務活動費の報告と質疑を行なった。

議会報告会 広聴会を開催

4月24日、まちなか会議「議会報告会・広聴会」をほぼえみプラザで開催した。

議員から3月定例議会の内容と新年度予算概要を報告した後、意見交換を行なった。

西十勝森林組合主体で整備される木育広場（仮称）、鹿追高校の特色である英語力のPR、町立病院に関する問題等について話がされた。



ほぼえみプラザで
議会報告会・広聴会を開催



議員定数及び報酬について
林会長に諮問書を提出（R6.3.21）

また、会議に先立ち諮問した議員定数及び報酬について協議を行なった。委員からは、定数削減を前提としてではなく、立候補しやすい環境づくりや町政に関心をもってもらふ必要性、同規模町村議会の定数を参考に等の意見が出された。

審議会は、6月末をめどに議会へ答申する予定である。

6月定例議会

開催予定

- ・10日(月) 本 会 議
- ・13日(木) 本会議(残り)
- ・**18日(火) 一般質問**
- ・19日(水) 本会議(最終日)

※いずれも

午前**10時00分**開会

議会中継やってます。

YouTube で議会中継を
閲覧できます。

右記のQRコードを読み
取るか、左記の時刻に鹿追
町議会 議会中継ページから
ご覧ください。

<https://www.town.shikaoi.lg.jp/gikai/chukei/>



まちなか会議

議会報告会を開催します

日時：令和6年7月24日(水) 午後6時00分

場所：鹿追町経済観光交流館(ほほえみプラザ)

少人数でお待ちしております
いますので、皆さまお気軽
にお越しください！



主な議会活動

- 〈3月〉
- 5日 定例議会 初日
 - 14日 定例議会 一般質問
 - 18日 予算審査特別委員会
 - 19日 定例議会 最終日
 - 29日 産業厚生常任委員会

- 〈4月〉
- 5日 議会議員定数・報酬及びあり方等審議会
(第三者審議会)
 - 10日 広報広聴常任委員会 広報部会
 - 14日 産業厚生常任委員会
 - 16日 広報広聴常任委員会 広報部会

- 16日 産業厚生常任委員会
- 18日 産業厚生常任委員会
- 24日 まちなか会議 議会報告会・広聴会
- 26日 産業厚生常任委員会

- 〈5月〉
- 8日 全員協議会
産業厚生常任委員会
 - 15日 第2回臨時議会
広報広聴常任委員会 広報部会
 - 16日 産業厚生常任委員会
 - 20日 産業厚生常任委員会
 - 21日 まちなか会議 議員とカフェでひとこと

広報広聴常任委員会 広報部会

部会長 佐々木康人
副部会長 山口 優子
部会員 青砥 敏一
金子 孝伸
黒井 敦志



議会ホームページ 検索

長い人生の中で、コミュニケーションが特に重要だと感じる。お互いコミュニケーションをとり、日々笑顔で過ごしたいものである。

相手の気持ちや立場を押し量りながら話し合いを重ねると、誤解や衝突が減るのではないか。職場であれば、それだまともりもでてくと思う。

物事を進めるときは、自分の意見を一方的に主張するのではなく、理解してもらえよう丁寧に説明し、聞く耳をもつ。

人と人とのコミュニケーションは、日常生活でも職場でも大切である。



畑 久雄

コミュニケーションで笑顔に

議員コラム 控え室